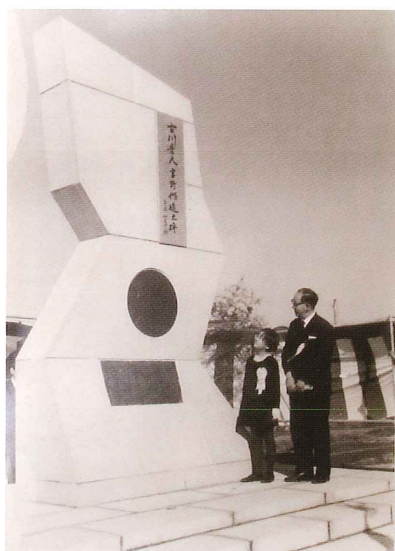
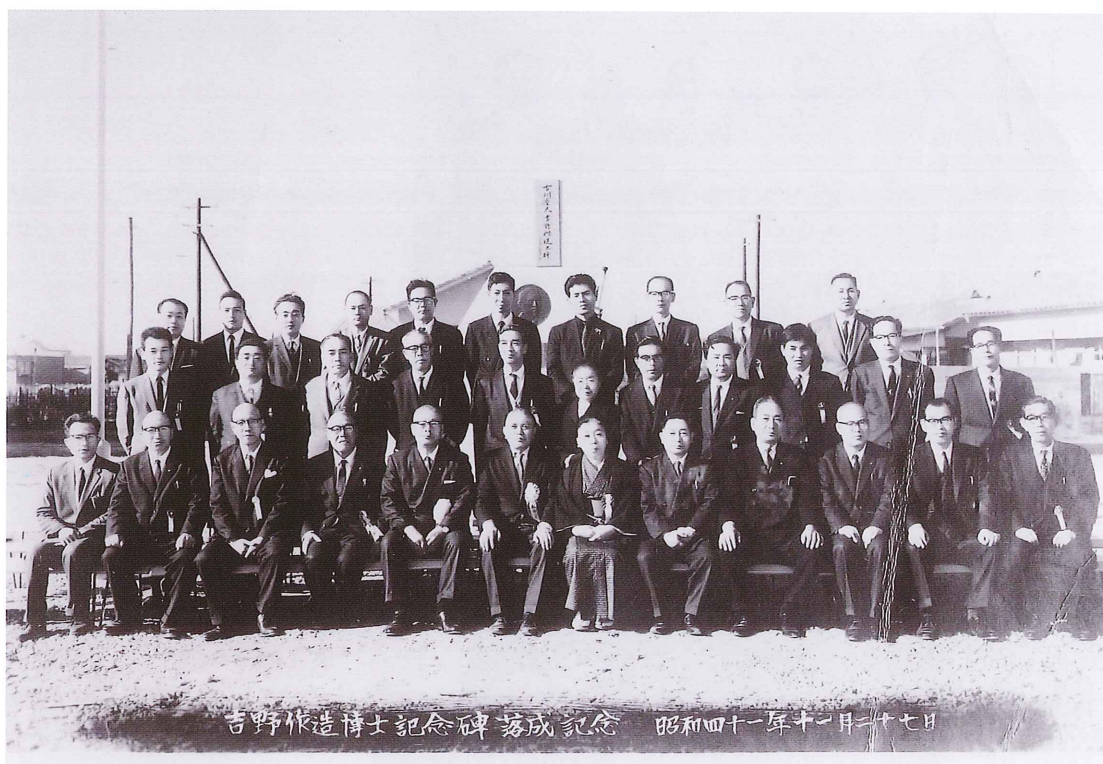




(左・上)

1966 (昭和 41) 年 11 月 27 日

古川学人吉野作造之碑除幕式

左の写真に写っているのは作造長男・俊造氏と俊造氏長女・雪子氏



1969 (昭和 44) 年 古川市図書館「吉野文庫」設置



1991（平成3）年3月
土浦亀城・信（作造長女）夫妻
古川訪問



（左・下）
1994（平成6）年4月24日
常設展示室映像
「われらが同時代人吉野作造」
撮影風景





1995（平成7）年1月29日
吉野作造記念館開館記念式典
（左）三谷太一郎氏記念講演「吉野作造と現代」
（下）中川俊一市長挨拶



最初の企画展「吉野作造をめぐる人々」
（1995〈平成7〉年1月29日～3月30日）



1997（平成9）年5月19日
天皇皇后両陛下来館



開館当時全景

(左) 外観北西面

(下) 屋上から見た中庭・メモリアルホール



(上左) 1995 (平成 7) 年 6 月 24 日

記念館案内板設置

(福沼 2 丁目・阿部徳夫氏寄贈)

(上中) 1994 ~ 95 (平成 6 ~ 7) 年

館名碑設置 (古川ライオンズクラブ寄贈)

モニュメント民本の鐘設置 (古川東ロータリークラブ寄贈)

(上右) 2003 (平成 15) 年 10 月

銘板「路行かざれば到らず 事為さざれば成らず」設置

(記念館入口・阿部林治氏〈吉野先生のブロンズ像をつくる会〉寄贈)

(右) 1999 (平成 11) 年 11 月 14 日

案内標識「学人の塔」設置 (古川東ロータリークラブ寄贈)





1998（平成10）年
井上ひさし氏、名誉館長就任
同年より「井上ひさしの吉野講座」実施



2004（平成16）年11月
開館10周年記念事業で吉野作造記念館ロゴマーク募集事業
写真は表彰式（11月20日）の様子、鈴木寛氏の作品が受賞



2007（平成19）年 吉野ネットワーク交流事業人材育成研修会を開催。以後毎年実施
写真は2023（令和5）年9月2日 阿川尚之氏講義「国家（政治）と宗教の関係」

(以下 4 枚)

2011 (平成 23) 年 5 月 4・5 日

チャリティーイベント「音楽の力で復興の第一歩を」



2013 (平成 25) 年 8 月 2・3 日

日中文化交流シンポジウム

「吉野作造と近代中国」





(左・上)

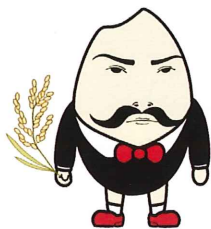
2015（平成 27）年 1 月 29 日

吉野作造記念館開館 20 周年記念式典

会場：大崎生涯学習センター（パレットおおさき）、

主催：大崎市・大崎市教育委員会、

企画：NPO 古川学人



2015（平成 27）年

吉野作造記念館公式マスコットキャラクターとして

古川中学校の生徒がデザインした「ライ造くん」を認定



2016（平成 28）11 月 1 日

「吉野作造関係資料」が大崎市有形文化財に
指定される。写真は記念展示（2017（平成 29）
年 2 月 1 ～ 28 日）の様子

2018（平成 30）年度

「吉野作造かるた」制作

絵札作画協力：古川東中学校・古川南中学校・

古川北中学校・古川学園中学校・古川学園高校

箱デザイン：菅原暢子（記念館職員）





2020（令和2）年3月19日
「吉野作造記念館資料の取扱要領」に基づく
最初の所蔵資料台帳の提出
左：熊野充利大崎市教育長
右：佐藤俊明NPO法人古川学人理事長



（左・上）
2017（平成29）年～
高校生デモクラシー塾事業の開始、2021～23（令和3～5）年には高校選選挙啓発活動サポート事業（主催：宮城県選挙管理委員会、事業実施受託：NPO古川学人）として実施するなどリニューアルを続けながら現在も継続



2019（令和元）年5月5日
人形劇「ケロッキーブー」とコラボした子ども投票体験イベント（GWイベント内）を開催（以後定期的に実施）
上：人形劇ケロッキーブー
右：職員扮する吉野作造と投票する子どもたちの様子



2021（令和3）年7月
選挙の絵本『ケロッキーブーとおおきなあな』刊行
（作：NPO法人古川学人、絵：菅原暢子）
開館25周年記念事業として子ども投票体験イベントをモチーフに絵本を制作